

アウトカム指標の一覧表

基本目標	基本的施策	アウトカム指標	現状値 (平25)	現状値 (平30)	目標値 (令4)	【参考】 国目標値 (令7)	【参考】 県目標値 (令7)	出典
【基本目標1】 住み慣れた地域で 安心・安全・快適に 暮らせる住宅・住環境の形成	1-1 人にやさしい住宅・住環境づくり	①高齢者が居住する住宅のバリアフリー化率	43%	43%	66%	75%	75%	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
		②共同住宅共用部分のユニバーサルデザイン化率	11%	10%	15%	—	—	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
	1-2 災害に強い住宅・住環境づくり	③住宅の耐震化率	79%	算定中	90% (平32)	95% (平32)	87% (平32)	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
【基本目標2】 誰もが安定した居住を 確保できる多様な仕組みの構築	2-1 多様な住宅セーフティネット 機能の充実	④最低居住面積水準の未満率	4.5%	4.6%	早期解消	早期解消	早期解消	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
	2-2 適時・適切な住み替えを 実現する仕組みづくり	⑤子育て世帯における誘導居住面積水準の達成率	50%	51%	増加 させる	50%	増加 させる	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
【基本目標3】 環境負荷の低減に貢献する 住宅・関連市場の形成	3-1 住宅のライフサイクル を通じた環境負荷低減	⑥新築住宅における認定長期優良住宅の割合	13%	14%	17%	20%	20%	市調査、住宅着工統計調査
		⑦省エネルギー対策率	44%	48%	59%	—	63%	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
	3-2 リフォーム市場の環境整備	⑧リフォーム実施戸数の住宅ストック戸数に対する割合	4.2%	4.1%	5.5%	—	—	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
	3-3 住宅ストックの適正管理	⑨住宅の利活用期間（滅失住宅の平均築後年数）	約35年	約29年	約39年	—	—	住宅・土地統計調査 (5年ごと)
	3-4 中古住宅の流通市場の活性化	⑩中古住宅への住み替え意向の割合	43%	国の公表 待ち	増加 させる	—	—	住生活総合調査 (5年ごと)
【基本目標4】 多様な暮らしを実現する 魅力ある住環境づくり	4-1 農村集落における ゆとりある住環境の保全	⑪「住宅の広さや間取り」に対する満足度	73%	国の公表 待ち	増加 させる	増加 させる	増加 させる	住生活総合調査 (5年ごと)
	4-2 市街地における 良好な住環境の形成	⑫住宅のまわりの「まちなみ、景観」に対する満足度	66%	国の公表 待ち	増加 させる	増加 させる	増加 させる	住生活総合調査 (5年ごと)